

# カレラ 米国小型株式 アクティブファンド

追加型投信／海外／株式

## 交付運用報告書

第25期(決算日2023年10月16日)  
第26期(決算日2024年1月15日)

作成対象期間(2023年7月19日～2024年1月15日)

### 受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。  
このたび、「カレラ 米国小型株式アクティブ  
ファンド」が、2023年10月16日に第25期決算  
を、2024年1月15日に第26期決算を迎えま  
した。

当ファンドは、カレラ 米国小型株式アクティ  
ブマザーファンドへの投資を通じて、米国の金  
融商品取引所に上場(これに準ずるものを含み  
ます。)している企業または同国において主な事  
業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式  
ならびに株価に連動する効果を有する有価証  
券等のうち、原則として小型株式等に投資し、  
信託財産の中長期的な成長を目指して積極的  
な運用を行いました。期中の運用状況につい  
て、ここにご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い  
申し上げます。

第26期末(2024年1月15日)	
基準価額	20,658円
純資産総額	815百万円
第25期～第26期	
騰落率	11.1%
分配金合計	300円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものと  
して計算したものです。

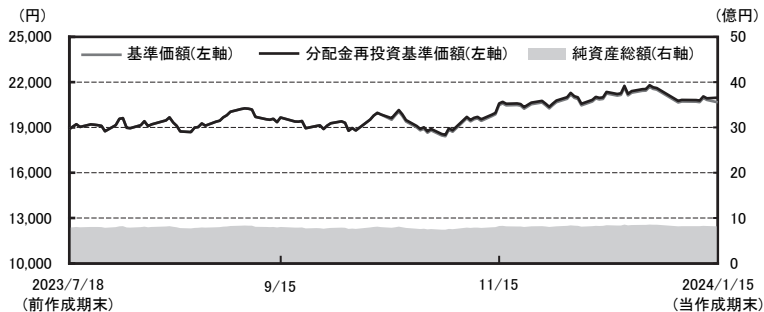
当ファンドは、投資信託約款において運用報告  
書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法  
によりご提供する旨を定めております。  
本書記載事項以外の詳細な内容を記載した運用  
報告書(全体版)は下記ホームページの「ファン  
ド情報」から当ファンドのファンド名称を選  
択することにより、「最新資料」欄において閲  
覧およびダウンロードすることができます。  
運用報告書(全体版)は販売会社にご請求いた  
だければ当該販売会社を通じて交付いたします。

カレラアセットマネジメント株式会社  
〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号  
アーク森ビル12階  
ホームページ: <https://www.carrera-am.co.jp/>  
お問い合わせ先: 管理部  
電話番号: 03-6691-2017  
受付時間: 営業日の午前9時から午後5時

# 運用経過

## 当作成期中の基準価額等の推移について

作成対象期間(2023年7月19日～2024年1月15日)



第25期首	18,876円
第26期末	20,658円 (既払分配金300円)
騰落率	11.1% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

## 基準価額の主な変動要因

基準価額に対して、保有株式、通貨共にプラス寄与しました。

## 1万口当たりの費用明細

項 目	当 作 成 期 (2023年7月19日~2024年1月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	19,767円	—	作成期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	145円 ( 54 ) ( 86 )  ( 5 )	0.733% (0.272) (0.435)  (0.026)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各种書類の送付、口内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 ( 株 式 )	6 ( 6 )	0.030 (0.030)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 ( 株 式 )	0 ( 0 )	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 ( 保 管 費 用 )  ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 )  ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 )	33 ( 3 )  ( 3 ) ( 25 )  ( 3 ) ( 0 )	0.169 (0.014)  (0.014) (0.126)  (0.014) (0.002)	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・ 金銭信託に係る手数料
合 計	184円	0.932%	

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

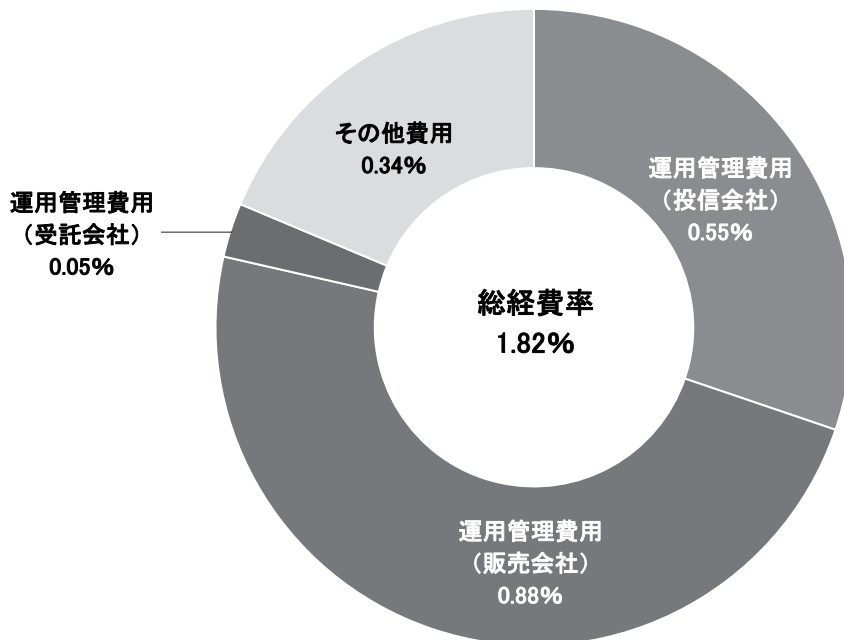
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**1.82%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を再投資したものと計算しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2019年1月15日の基準価額に合わせて指数化しています。

## 最近5年間の年間騰落率

決算日	2019年1月15日	2020年1月15日	2021年1月15日	2022年1月17日	2023年1月16日	2024年1月15日
基準価額(円)	9,292	10,624	14,725	18,198	16,682	20,658
期間分配金合計(税込み)	—	300	300	400	200	600
分配金再投資基準価額騰落率(%)	—	17.5	42.1	26.5	-7.2	27.8
参考指数 騰落率(%)	—	35.9	33.9	25.1	-16.8	53.4
ナスダック総合指数(円換算指数)	—	860	975	946	699	815
純資産総額(百万円)	977	860	975	946	699	815

(注) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてナスダック総合指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

## 参考指数について

ナスダック総合指数は、米国店頭株で構成されるナスダック・ナショナル・マーケット指数および小型株指数の採用全銘柄で構成される時価総額加重平均指数です。1971年2月5日を基準日とし、この日の終了時点を100として算出されます。

## 投資環境について

期中の世界株式市場は、引き続き各国のインフレ抑制が課題となり、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開が続きました。米国で中長期金利の上昇や中東における地政学リスクの高まりから、株式市場は一時軟調な局面がありましたが、期末にかけては米国をはじめ主要国において政策金利のピークアウト観測が強まり、2024年の利下げ期待が高まったことから、株式市場は上昇、米ドルは大きく調整しました。

参考指数であるナスダック総合指数は、第24期末比+5.1%となりました。為替市場は、第24期末比4.5%ドル高／円安の145.17円となりました。

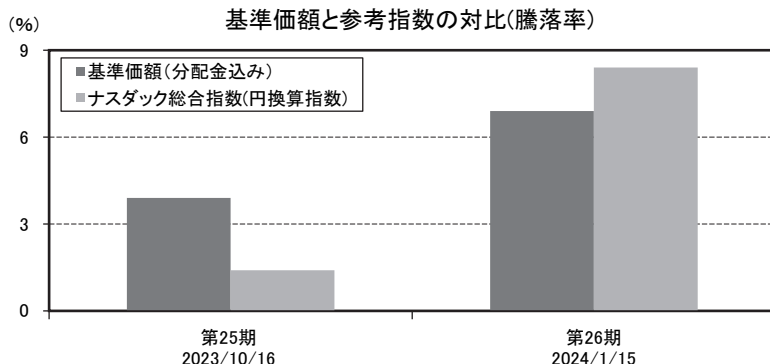
## ポートフォリオについて

カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンドへの投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券等のうち、原則として小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

※ なお、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式のうち、小型株式等に直接投資する場合があります。

## ベンチマークとの差異について

※ 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。交付運用報告書は参考指数としてナスダック総合指数(円換算指数)を表示しております。



## 分配金について

第25期の1万口当たり分配金(税込み)は基準価額・市場動向・残存信託期間等を勘案して、100円と致しました。

第26期の1万口当たり分配金(税込み)は基準価額・市場動向・残存信託期間等を勘案して、200円と致しました。

## ■分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

決 算 期	第25期	第26期
	(2023年7月19日～2023年10月16日)	(2023年10月17日～2024年1月15日)
当期分配金	100	200
(対基準価額比率)	0.510	0.959
当期の収益	100	200
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	9,510	10,657

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針について

### ■カレラ 米国小型株式アクティブファンド

カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンドへの投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券等のうち、原則として小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

※ なお、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式のうち、小型株式等に直接投資する場合があります。

### ■カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンド受益証券

米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券等のうち、原則として小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

※ なお、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式のうち、小型株式等に直接投資する場合があります。

## お知らせ

### 約款変更のお知らせ

当ファンドの信託期間は2027年7月15日までとなっておりますが、信託期間を26年延長し、信託期間終了日を2053年7月15日とする約款変更を行いました。

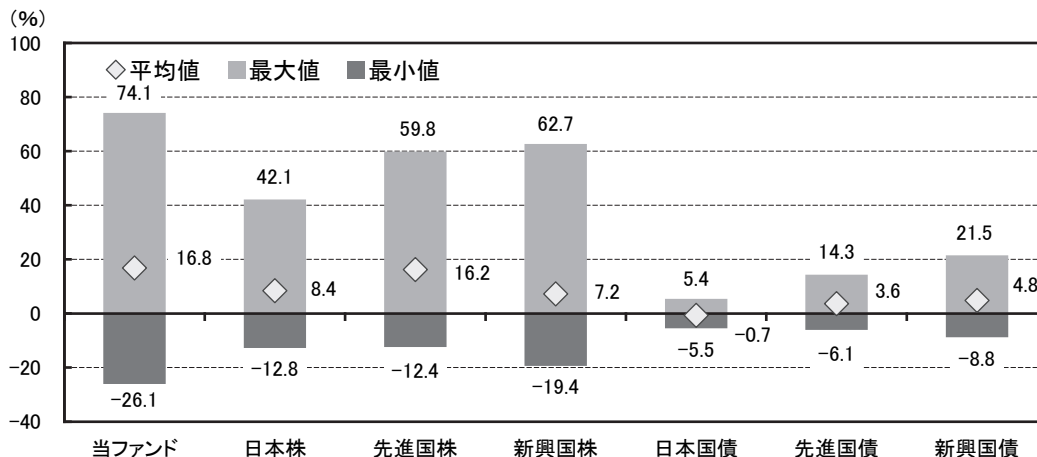


## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年7月28日から2053年7月15日まで
基本方針	この投資信託は、ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
投資対象	カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。なお、米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している企業の株式のうち、小型株式等に直接投資する場合があります。
投資態度	<ol style="list-style-type: none"> <li>主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券等のうち、原則として小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。</li> <li>マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。</li> <li>株式の銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して、成長が期待される銘柄を厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。</li> <li>株式への実質投資割合は、原則として高位(概ね80%以上)を維持することを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した場合には、現金割合の引上げ等により、実質的な株式への投資割合を引下げることがあります。</li> <li>株式以外の資産(マザーファンドの信託財産に属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みます。)への投資割合は、原則として信託財産総額の50%未満とすることを基本とします。</li> <li>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。</li> <li>資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</li> </ol>
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>株式への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。</li> </ol> <p>※投資制限は、これらに限りません。(くわしくは、信託約款に記載されています。)</p>
分配方針	<p>年4回(原則として毎年1月15日、4月15日、7月15日、10月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。</li> <li>②委託者が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。</li> <li>③留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</li> </ol>

## 参考情報

### ○代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2019年1月～2023年12月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、当該ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

\* 上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

#### \* 各資産クラスの指数

日本株 ……………東証株価指数 (TOPIX)

先進国株 ……………MSCIコクサイ・インデックス (除く日本) (円ベース)

新興国株 ……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス (円ベース)

日本国債 ……………NOMURAーボンド・パフォーマンス・インデックス国債

先進国債 ……………FTSE世界国債インデックス (除く日本) (円ベース)

新興国債 ……………JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・  
マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指数の詳細は、12ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数についてをご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

# ファンドのデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

(2024年1月15日現在)

### 組入(上位)ファンド(銘柄)

ファンド名	第26期末
	2024年1月15日
	組入比率
カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンド	99.6%
現金・その他	0.4%

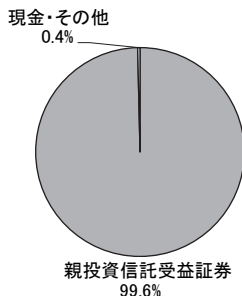
(注1) 組入(上位)ファンド(銘柄)のデータは、2024年1月15日現在のものです。

(注2) 組入(上位)ファンド(銘柄)の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する割合です。

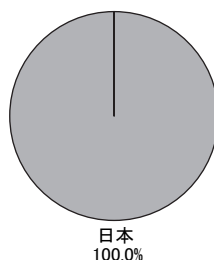
(注3) 組入(上位)ファンド(銘柄)の組入比率は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

### 種別配分等

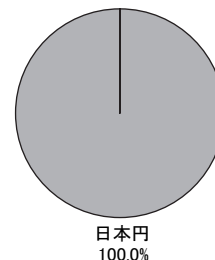
#### 資産別配分



#### 国別配分



#### 通貨別配分



(注1) 資産別・国別・通貨別配分のデータは、2024年1月15日現在のものです。

(注2) 資産別・国別・通貨別配分の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注3) 資産別・国別・通貨別配分の組入比率は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)をご覧ください。

### 純資産等

項目	第25期末	第26期末
	2023年10月16日	2024年1月15日
純資産総額	784,951,648円	815,748,447円
受益権総口数	402,332,510口	394,885,149口
1万口当たり基準価額	19,510円	20,658円

(注) 当作成期間(第25~26期)における追加設定元本額は7,396,130円、同解約元本額は29,365,638円です。

## 組入上位ファンドの概要

当ファンドが、直接投資しているのは、カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンド受益証券ですが、その先の投資資産を表示しています。

### ◆カレラ 米国小型株式アクティブマザーファンド受益証券



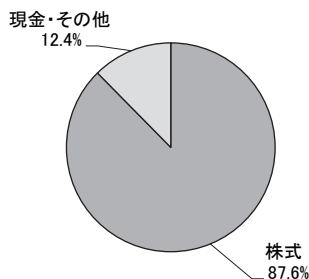
1万口(元本10,000円)当たりの費用明細  
(2022年7月16日～2023年7月18日)

項目	金額	比率
平均基準価額	21,443円	—
(a) 売買委託手数料 (株 式)	52円 ( 52)	0.241% (0.241)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 ( 1)	0.002 (0.002)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	10 ( 9) ( 0)	0.045 (0.043) (0.002)
合 計	63円	0.288%

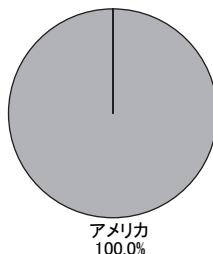
### 上位10銘柄

	銘柄名	国名	業種名称	組入比率
1	DUCOMMUN INC	アメリカ	資本財	8.40%
2	RAPID7 INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	7.84%
3	TEXAS CAPITAL BANQSH	アメリカ	銀行	7.80%
4	KRATOS DEFENSE & SEC	アメリカ	資本財	6.75%
5	FLUOR CORP	アメリカ	資本財	6.70%
6	OSI SYSTEMS INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.64%
7	ENTEGRIS INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	6.57%
8	BWX TECHNOLOGIES INC	アメリカ	資本財	5.69%
9	FIVE9 INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	5.53%
10	SUNNOVA ENERGY INTER	アメリカ	公益事業	4.86%
組入銘柄数				15銘柄

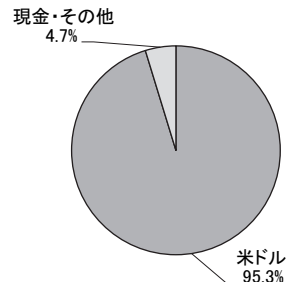
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



※本運用報告書は、当ファンド(カレラ 米国小型株式アクティブファンド)の純資産総額に基づいて計算しております。

(注1) 基準価額の推移は2023年7月18日現在、上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年1月15日現在のものです。

(注2) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対するカレラ 米国小型株式アクティブマザーファンドの組入資産評価額の割合に基づいております。

(注3) 資産別・国別・通貨別配分の組入比率は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

# 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

## ■東証株価指数(TOPIX)

「東証株価指数(TOPIX)」は、株式会社JPX総研の知的財産で、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は株式会社JPX総研が有しています。株式会社JPX総研は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

## ■MSCIコクサイ・インデックス(除く日本)(円ベース)

「MSCIコクサイ・インデックス(除く日本)(円ベース)」は、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

## ■MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円ベース)

「MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円ベース)」とは、MSCI Inc. が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

## ■NOMURA—ボンド・パフォーマンス・インデックス国債

「NOMURA—ボンド・パフォーマンス・インデックス国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表わす投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しております。また、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、ファンドの運用成果に関して一切の責任を負うものではありません。

## ■FTSE世界国債インデックス(除く日本)(円ベース)

「FTSE世界国債インデックス(除く日本)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。なお、FTSE世界国債インデックスはFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

## ■JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス—エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

「JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス—エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)」とは、新興国の現地通貨建債券市場の動向を測るためにJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが開発した、時価総額ベースの債券インデックスです。同指数に関する商標・著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。